

## 2級 第30回試験対応 これで合格 オンライン クイックゼミ (講義3回・RP5回)

知識をインプットしたら次はロールプレイでアウトプットをして2級を醸成していきます。

講義は何度も繰り返し振り返りができるように録画をし、録画データをご受講された方(欠席者にも)に配信致します。視聴期間は次の講座日までです。ロールプレイの録画はございません。ロールプレイの回 (RPと表示) では、テーマに沿ったロールプレイを行います。最初にケース分析や関係構築のポイントなどの解説があり、そのままロールプレイに入ります。

回	カリキュラム内容 (講義1コマ75分) 講義水曜日・火曜日 20:00~21:15 RP木曜日(1コマ100分) 20:00~21:40	会員	一般
1	4月26日(水) 田中講師 至田講師 75分	10,000	13,000
2	5月10日(水) 至田講師 100分	13,000	16,000
3	5月17日(水) 田中講師 75分	10,000	13,000
4	5月24日(水) 至田講師 100分	13,000	16,000
5	5月31日(水) 至田講師 100分	13,000	16,000
6	6月7日(水) 至田講師 100分	13,000	16,000
7	6月13日(火) 至田講師 75分	10,000	13,000
8	6月14日(水) 至田講師 100分	13,000	16,000
まとめて申し込むとお得です。 <b>8回 ALL 受講 講義3回とRP4回の受講料 (セット価格)</b>		950,00 のところ	119,000 のところ
		<b>83,000</b>	<b>107,000</b>

8回 ALL の金額でお申込みいただくと、途中でキャンセルされてもご返金はございません。

4月26日、5月17日、6月13日の講義については、講座終了後に何度でも繰り返し視聴できる録画データをお送りします。8回まとめて学ぶと受講料がお得です。

▼クイックゼミ以外の前期対策講座のご案内

■ 論述 10 点アップ対策講座 90 分

20:00~21:30	2 級試験直前オンライン論述これだけ覚える 10 点アップ対策講座	会員	一般
6 月 9 日 (金)	論述試験のポイントを 90 分でまとめた講座 問 1・2・3 で書いても加点されないものを明確にし、加点される内容を理解して、合格を目指します。こんな内容でよいか? という質問もお受けします。合格者から直伝の「ないがしろにできない筆記用具」もお伝えします。解答用紙でよく見かける誤字があります。	10,000	13,000

■ 試験直前 講師が相談者役を演じるオンラインロールプレ 90 分 (2 回 RP できます)

	20:00~21:30	講師が相談者役のオンラインロールプレイ	会員	一般
1	6 月 20 日 (火)	相談者役は講師が担当し、合格のためのフィードバックを行うマンツーマン指導の講座です。 1 対 1 の個別レッスンロールプレイを 2 回体験し、講師から、合格のために必要なアドバイスを差し上げます。 ケースは相談者である講師が選び、ロールプレイを行いますので、CC 役のときは、本試験と同じように、どのケースが来るのか分からない状態で臨むことができます。 毎回違う相談者役と違うケースでロールプレイを行い、講師からのフィードバックを得ることで実力アップをはかります。	各回 22,000	各回 25,000
2	6 月 21 日 (水)			
3	6 月 27 日 (火)			
4	6 月 28 日 (水)			
5	7 月 4 日 (火)			
6	7 月 5 日 (水)			

■ 6step マンツーマン指導 2023 年度 2 級技能検定実技試験合格対策 会員: 132,000 円 一般: 150,000 円

合格力があるのに、合格に到達できていない人のためのオンライン個別レッスン (全 6 回) コース

複数回受験経験ある方で、講師とマンツーマン指導で実力をつけたい方向け 第 1 回ヒアリング時に日程相談

回	時間	タイトル	内 容
1	60 分	ヒアリング・目標設定	合格までのプランニングを綿密に行う。受講者が困っていることや課題を伺い、合格までのプランや方法を一緒に考える。
2	60 分	試験対策分析と対応	学科試験・実技試験 (論述・面接) の傾向とご自身だけの対策を一緒に考える。実技試験合格対策は、「試験実施概要」と「評価区分」を正確に把握し、試験官がどこを見て評価しているかを確認する。
3	75 分	関係構築力強化とそのため RP	相談者に対する受容的・共感的な態度及び誠実な態度を維持、様々なカウンセリングの理論とスキルを用いるの意味、相談者が自分に気づき、成長するような相談とは何かを理解する。
4	75 分	問題把握力強化とそのため RP	相談者が表現した内容から、相談者が相談したいことを把握し理解する。相談者が訴えている以外の相談者の問題を把握しており、推論の根拠も説明できることとは何かを理解する。
5	75 分	具体展開力強化とそのため RP	相談者との関係性を意識し、相談者の訴えを理解した上で適切な目標を設定し、相談者に気づき、変化 (問題に対する認知の変化、自分または重要な他者に対する認知の変化、自己の表面的な表現から内面表現への変化、具体的行動や意欲の変化など) が起こることとは何かを理解する。
6	75 分	講師が事例相談者役を演じる RP と口頭質問	講師が演じる相談者とのロールプレイをすることで、気づきや目標の合意、方策の展開を実感できるようになる。更にシステムティック・アプローチの面談プロセスに沿って、4 つの評価区分を表現することができるようになる。